

# 安心 防災について

” 災害に強い安心のまち ” ってどんなまち？かを話し合いました！

イメージ	できそうなこと
①避難場所（ビルや高台、防災タワー）や大きな公園（広場）が多くある	ビルの管理者に協力を求める カマドベンチを作る
②備蓄品を充実させよう	家庭でできる生活用品の備蓄 自主防災倉庫の非常用食品の備蓄
③停電になっても大丈夫！明かりを準備しよう	ソーラーライト設置（太陽光） 懐中電灯やラジオ、発電機などを用意する
④避難所まで目印があり、スムーズに避難できるようにしよう	避難所に目印をつける 日頃から避難所を把握（確認）する 避難地図の作成
⑤ブロックや障害物をなくして道路を広くしよう	看板や樹木、プランターなどの整備を自治会で申し合わせする 生垣にする
⑥建物を耐震しゆとりのある家屋の設計をしよう	耐震診断を行う
⑦家の中を安全にしよう	家具の転倒防止
⑧防災器具をいつでも使えるようにしておこう	防災器具を常に点検する
⑨体制を整えよう（日ごろから絆で結ばれている）	自治会への加入率を高める 地域で助け合い（炊き出し隊など）
⑩住民の災害意識を高めよう	年代に応じた防災意識（訓練）を持つ
⑪情報を共有し、すぐに伝達できるようにしよう	防災メールを登録 自治会単位の放送設備を充実させる
⑫訓練をたくさんしよう（定期的にする）	隣近所とのつながりを大切にする 訓練を年2回は行う
⑬日ごろから近所づきあいをしよう	日頃から近所の人とお付き合いをする
⑭家庭内で話し合いをして連絡体制を整えよう	常に話し合いをし連絡方法を決めておく
⑮学校で防災教育をしよう	学校では年3回防災訓練を行う